* ゴリラの「ゴシ」の近況報告

繁殖のため京都市動物園へ行った ニシローランドゴリラ「ゴン」のその後を報告します。



10月5日無事党都へ到着したゴンは すぐに新しい動物舎に収容されました。 ゴリラは非常に神経質な動物であるた

▼市党からのはなむけの言葉は 京都市動物質で展示されています。

めしばらくは落ち着かず、資欲もあまりない状況が続いたようです。しかしもともと 食いしん坊のゴンのこと、2週間程度で食欲ももどり現在は売気に暮らしておりま す。まだまだ新しい施設には芦惑い気味のようですが、京都市動物園の飼育員の 芳達は絶対ゴンには無駄なストレスや負担をかけないようとても大切にしてくれ

ています。だから私たち曽山動物園の飼育員達も愛心して見守っているのです。 きっとすぐに新しい環境にも慣れてくれるでしょう。



京都市動物園にはヒ ロミと荒気という2頭のメス (♀)がいます。ゴンは今後この2 頭のメス達とお見合いを行ないます。 まだまだ完全な同居は先の話ですが、

現在は艦越しにお互いの姿を確認し ている段階です。ゴンの顔を見た2 頭のメスはややとまどっている様

> 子であまり好意的な態度は **売していないよう**

ですが、本格的 なお見合いはまだま だこれからです。あわて ずにゆっくり良い方向へ 向かってくれれば良 いですね。



ゴンが荒都市動物質の2頭のメス達と草と神食となって、子孫を残し ていってくれることが南山動物質、また札幌市党の願いでもあります。

現在、ことも動物園内でふれあい広場の改 修食(学芸様型に向けて)を行っており

ます。そのためヤギ、ヒツジ、ロ バの漢宗を静止してなります。



昨年12万に住まれた 「ツヨシ」着ですが、パ人芸 すするためで他の動物質 に来着(17年3月) までに統立つ予定

ホッキョクグマ「ツヨシ」について